

抗 VSP (Vegitative Storage Protein 1)抗体, ウサギポリクローナル

商品コード	81-126
容量	100 µg
保存	-20℃
濃度	2 mg/ml
バッファー	PBS- with 50% glycerol
純度	ウサギ抗血清から proteinA を用いて精製した
抗原	Arabidopsis thaliana の組換え His6 - VSP1
アイソタイプ	ウサギ IgG
反応性	シロイヌナズナの VSP1 蛋白質。配列が非常によく似ている VSP2 タンパク質と反応することがある(86%の同一性)。他の植物種では試験されていないが近縁の植物では反応する可能性が高い。
特記事項	組織特異性: 葉および生殖器官で、特に style、卵巣の基底端および遠位端で発現される。 細胞内局在: 液胞 発現: Vsp 1 からのプロモーターは、雌ずい、特に様式、子房の基部および遠位端、および silique (角果) において発現したが、Vsp 2 からのプロモーターは、花器官の栄養シュート、葉柄、花柄および受容器官においてその活性を示した。これらの結果は、Vsp 1 および Vsp 2 の発現が、A. thaliana において発生的に調節されている可能性を示唆している。
アプリケーション	1. ウェスタンブロッティング (1/1000-1/2000)
背景	VSP1(栄養貯蔵蛋白質 1)は初期実生発育中の体細胞貯蔵蛋白質として機能する可能性がある。270 aa 蛋白質として合成され、17 aa を有するシグナルペプチドは成熟型で除去される。アミノ酸 115 と 215 で Glycosylation されている。
Data Link	UniProtKB: O49195 (VSP1_ARATH) O82122 (VSP2_ARATH)
文献	使用文献。この抗体は参考文献 1 に記載されており、以下の文献で使用されています。 1. Matsushima R et al. An endoplasmic reticulum-derived structure that is induced under stress conditions in Arabidopsis. Plant Physiol. 2002 Dec;130(4):1807-14. PMID: 12481064 WB (Arabidopsis) 2. Yamada K , Nishimura M, Hara-Nishimura I. The slow wound-response of γVPE is regulated by endogenous salicylic acid in <i>Arabidopsis</i>. Planta 218, 599–605(2004) PMID: 14600834 WB (Arabidopsis)
※本製品は研究用です。診断および軍事目的に使用することはできません。	

画像: 81-126 抗 VSP (Vegitative Storage Protein 1)抗体, ウサギポリクローナル

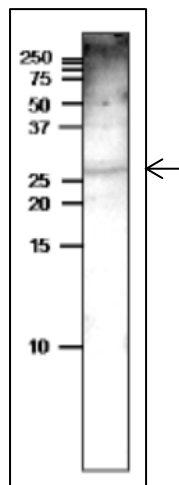


図 1 Arabidopsis 全抽出物中の VSP のウェスタンブロット

Arabidopsis thaliana の成熟シリクの粗抽出物を SDS - PAGE (15%)上で泳動し、ウェットシステムにより PVDF 膜にブロットした。3%脱脂乳でブロックした。抗 VSP 抗体は 2 μ g/ml で使用した。2 次抗体(ヤギ抗ウサギ IgG 抗体 HRP 結合、ab97051)を 1/10,000 希釈で用いた。VSP1 の分子量は 28 kDa

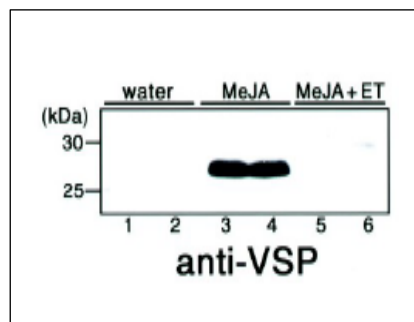


図 2 VSP のウェスタンブロット:MeJA による VSP の誘導

MeJA で処理したロゼット葉における ER 体の誘導抽出物を SDS-PAGE につけ、抗 VSP 抗体で免疫ブロットした。レーン 1 および 2、水処理; レーン 3 および 4、50 μ M MeJA 処理; レーン 5 および 6、50 μ M MeJA+20 μ l/L エチレン 36 時間処理。